

道標ない旅

～「自立」と「共生」を目指して～

南郷中学校

令和元年10月16日(第19号)

校長 益田 孝彦 875-9494

◆◆ 台風19号が行き過ぎました。 ◆◆

南郷中も避難所となり、11時頃から実際に避難者が来校され、最終的には30世帯90名近くの方が避難してこられました。避難されてくる方も、個々に一定の避難準備を整えて来校くださったおかげで、混乱なく受け入れが進みました。臨時の避難所ルールの下、10時消灯6時起床もよく守られ、大変円滑で協調心が見られる避難所運営を実施することができたと感じています。ご協力ありがとうございました。

学校としては、避難所の運営に当たっていた業務員さんが足首を負傷されたり、野球部倉庫の屋根が吹き飛ばされたり被害がありましたが、それ以上の大きな被害は免れ、始業式を無事迎えたところです。

◆◆ 後期の始業式で以下のお話をしました。 ◆◆

どうでしょう3日間という短い休みでしたが、後期の目標或いは目当てを立てることは出来たでしょうか。心配された台風19号は、葉山町に大きな損害を与えることなく行き過ぎましたが、皆さんご存じの通り、全国に52箇所の堤防決壊という爪痕を残し、今現在もその土地に住む人たちに大きな苦しみや苦難を残しています。私自身ラグビーの応援で大きな興奮と感激を味わってありますが、心のどこかでは、被災地に心を寄せていきたいと思っています。

さて、後期に入るに当たって、各学年の皆さんに、短くお話をしたいと思います。

文化祭の時、毎年のように3年生がよいものを見せてくれる、それを「乗り越えたい」と、次の学年が諦めることなく目指し続ける姿勢、それこそが「南郷中学校の文化」だとしおりに記させてもらいました。そのことを踏まえてお話ししたいと思います。

まず、1年生ですが、南郷中の1年間を把握して、4月に入学してくる後輩をリードできるよう、中学校の一年間の流れを把握してください。その上で、日常のレベルを高くして、南郷中学校の文化を引き継いでいくのにふさわしい学年になれるよう、様々な活動に全力で取り組んでほしいと思います。

2年生、いよいよ3年生から様々なことが、バトンタッチされ学校の中核として頑張る時が始まります。70人に満たない学年ですが、そのことをしっかり自覚して、学年全体の課題として一人ひとりが自覚を持ち、リーダーシップを発揮していくことが重要です。人数が少ないけれど、先輩たちが残してきた物を超えなければならぬ、というハンデを与えられたことに喜びややりがいを感じることも、ピクトリーロードへの手がかりになるはず。是非、良い学年を作ってください。

3年生は、体育祭・修学旅行・文化祭と、見事な成長と活躍に心より拍手を送ります。南郷中学校の文化を引き継いだ功績はととも見事でした。

将来の進路選択においては、夢と希望と強い意志を持って壁を乗り越えていく後期にしてください。また最上級生として1・2年生の最高のお手本となり続けてほしいと思います。そして素晴らしい卒業式を迎えましょう。

すべての学年の皆さんが、一日一日を大切に過ごし、来年の3月に向けて有終の美を飾ることができるように頑張りましょう。期待しています。

◆◆ 前期終業式で、生徒会総務7名が引退しました。最後の挨拶を紹介します。 ◆◆

生徒会総務役員

1年間、総務の役員として務めさせていただいたです。総務に入ってみてとても良かったと思っています。なぜなら約1年前、この場で立ち会い演説をしている時の僕はとてもと言っていいほどかみかみで、伝わりにくいスピーチをしていたことを覚えているからです。しかし今、こういう風にゆっくり全校の前で自分の気持ちを伝えることができている。これは総務になったからこそできた成長だと思っています。他にも総務になってみて、たったの7人で全校をまとめる厳しきチームワークの重要性に気づき、何とか1年間務めることができました。これも成長です。総務になって、たくさんの成長を僕ができました。なのでこの学校、生徒のみなさんにとっても感謝しています。次の総務にもたくさんの成長してほしいするための手助けもしたいです。いくつか実現できなかった公約はありますが、この学校が少しでも良くなった、楽しくなったと感じてもらえれば嬉しいです。1年間ありがとうございました。



生徒会総務役員

僕は総務に入るまで人前に立って話すのは苦手でした。総務に入りたての頃は、全校の前で話すとき、頭が真っ白になったり、校歌の指揮を間違えたりしていました。ですが最近は、緊張はしますが、人前で話すのは平気になりました。このことを将来に生かしていきたいと思います。1年間ありがとうございました。

生徒会総務役員

役員の1年間は、総務をやらせていただき、自分自身が本当に成長することができました。総務では自分から行動する場面がたくさんあり、家に帰って文章を考えたり、放課後残って準備をしたりと、苦勞した部分も多くありました。しかしそういった体験が私の自信につながり、今では前よりも自分から積極的に動けるようになりました。またそれと同時に学校まとめ、引っ張っていくことの大変さを改めて実感しました。総務として、私自身やるべきことを完璧にできたとは言いきれないし、もっとこうすればよかったと悔いの残る部分もたくさんありますが、1年間本当にあったという間で、今はとても大きな達成感があり、やって良かったと心から思っています。1年間本当にありがとうございました。

生徒会総務役員

私は1年間総務役員として活動してきました。今年度は福祉委員会の設立、意見箱の再開や葉山中交流など新たなことや、最近の南郷中学校にはなかったものを多く実現することができました。これはきっと後にいる総務のメンバー6人が1人でもかけたらできていなかったと思います。だから本当にこの6人と一緒に活動できて良かったと思うとともに、感謝の気持ちでいっぱいです。そして生徒会総務というのは私たち1人のことを指しますが、生徒会というと南郷中学校の生徒全員のことを指しています。このように生徒会である皆さんがいてくれて、私たちのこの活動は成り立っていました。こんなに貴重な経験をさせてもらったのは皆さんのおかげです。実感がわかないかも知れませんが、本当にありがとうございました。私がこの感謝に対するものを皆さんに返すことができているかは少し不安です。ですが午後にスポーツ大会がまだ残っています。1人でも多く楽しんでもらえるように私たちも頑張るので目一杯楽しんでください!本当に1年間ありがとうございました!

生徒会副会長

私は、ある先生から言われた一言がとても印象に残っています。それは、「誰かがやってくれるからいいやと思うのではなく、自分がその誰かになり行動しなさい。」という言葉です。私はこの言葉を聞いたとき、自分もその誰かになりたいと強く思いました。今思うと、総務の経験を通して、「誰かになれた」という瞬間がたくさんありました。そして、その経験が自分を成長させてくれました。また、当たり前前の日常の陰には必ず誰かの支えがあり、その支えに感謝しなければならなかったと思います。ここにいる全員が、「誰か」になれば、さらに豊かで楽しい学校生活を送れると思います。1年間ありがとうございました。

生徒会副会長

副会長の塩谷音色です。この1年間私にとって、とても貴重な時間を送らせていただきました。ちょうど1年前、立候補するところから始まり、たくさんの人に支えられ、右も左もわからない中で、この6人の総務とともに歩いてきました。達成できなかった公約や反省はありますが、それ以上に達成感が大きいです。私たちの仕事は今日で終わってしましますが、次期生徒会の支援も全力でしていきたいと思えます。本当にありがとうございました。

生徒会会長

この1年間私たち総務は、「全校で共に、輝く未来へ走っていこう!」という意味のスローガン「共走」を掲げて活動してきました。また今年は昨年よりも充実した学校生活を送ることができるよう、初めての試みとなる葉山中学校との交流など様々な活動を行ってきました。私たちが行ってきた活動ひとつひとつに大きな力があつたとは言えませんが、皆さんの大切な1年に少しでも貢献できていたらとても嬉しいです。

時に力不足で、やり切れないところもたくさんありましたが、そんなところも認めて受け入れてくださったみなさんのおかげで、この1年間生徒会総務として走り切ることができました。1年間ありがとうございました。これからも南郷中学校がより良い学校であり一人ひとりの明日を共に見つめられるそんな温かい学校になれるように、南郷中学校生全員で共走していきましょう。

P.S) 次号では、同じく引退した各委員長の最後の言葉を紹介いたします。お楽しみに。

◆◆ 学校評価「保護者アンケート」を配付致しました。提出へのご協力お願い申し上げます。 ◆◆

封筒にアンケート用紙を入れてお配りしました。保護者の皆様はご兄弟・姉妹等がいる場合、それぞれのお子様についてご回答頂き、封緘(のり付け、セロテープ止め等)して頂き、担任にご提出ください。

提出切は、土曜参観後の10月29日(火)です。

結果については、学校関係者評価委員会で扱うほか、保護者の皆様にもお伝えする予定です。

ご協力何卒お願い申し上げます。